

～下田市の財政事情を公表します～

市民の皆さまに市の財政状況をお知らせするため、毎年6月と12月に財政事情を公表しています。これは、皆さまの税金や国、県からの交付金がどのように使われているかを示す、下田市の家計簿とよべるものです。

令和4年度決算 一般会計

令和4年度は、歳入が約131億5,113万円、歳出が約121億4,958万円の決算となりました。繰越財源を除いた実質収支は約9億5,061万円となり、前年度の実質収支や財政調整基金の積立て・取崩しを加味した実質単年度収支では約1億4,193万円の黒字となりました。

都市計画税充当事業区分	事業費	都市計画税充当額	対一般財源の充当割合
都市計画事業	都市計画事業	1,170万円	340万円 100.0%
	街路事業	1,193万円	1,193万円 100.0%
	公園事業	4,603万円	603万円 100.0%
	下水道事業(繰出金)	1億4,927万円	3,092万円 20.7%
その他	土地地区画整理事業 都市計画事業地方債償還額	4億7,046万円	1億0,916万円 24.6%
都市計画税充当事業計		6億8,939万円	1億6,144万円 26.3%

都市計画税は、都市計画事業・土地地区画整理事業に要する費用に充てるための税です。

入湯税充当事業区分	事業費	入湯税充当額	対一般財源の充当割合
環境衛生施設	449万円	0万円 0%	
観光振興	1億6,368万円	7,298万円 81.9%	
消防施設等	1,566万円	0万円 0%	
地方債償還金	4,159万円	0万円 0%	
入湯税充当事業計	2億2,542万円	7,298万円 49.7%	

市債の状況
一般会計における市債借入額は、7億2,850万円です。借入目的は、市民文化会館改修事業、市道鶴島大浦線法面改修事業などで、前年度に比べて7億6,320万円(△)、51.2%の減となっています。

地方消費税交付金(社会保険財源分)充当事業区分	事業費	地方消費税交付金(社会保障財源分)充当額	対一般財源の充当割合
社会福祉	14億7,752万円	9,633万円 22.3%	
社会保険	8億9,217万円	1億5,631万円 22.3%	
保健衛生	9,915万円	1,536万円 22.3%	
子ども子育て支援	2億7,281万円	1,741万円 22.3%	
地方消費税交付金充当事業計	27億4,165万円	2億8,541万円 22.3%	

地方消費税交付金
平成26年4月1日と平成30年10月1日の計5%の消費税引き上げに伴う、地方消費税交付金の増額分については、社会保障施策(社会福祉・社会保険・保健衛生)に要する経費の財源に充てることとなっています。

特別会計名	予算額	収入済額	支出済額
稲稈財産区特別会計	729万円	824万円	570万円
下田駅前広場整備事業特別会計	911万円	909万円	466万円
公共用地取得特別会計	402万円	401万円	401万円
国民健康保険事業特別会計	31億5,140万円	30億9,743万円	30億1,522万円
介護保険特別会計	28億9,959万円	28億2,572万円	26億7,205万円
後期高齢者医療特別会計	4億0,858万円	4億0,517万円	3億9,802万円
集落排水事業特別会計	2,643万円	2,633万円	2,011万円

会計名	市債残高
一般会計	110億1,971万円
下水道事業会計	43億7,918万円
水道事業会計	31億0,746万円
集落排水事業特別会計	7,001万円
市債残高計	185億7,636万円

資本的収支(税込)			
項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	3億2,652万円	支出合計	6億0,270万円
企業債	3億2,100万円	建設改良費	4億4,789万円
出資金	0円	企業債償還金	1億5,363万円
負担金・その他	552万円	その他	118万円

収益的収支(税込)			
項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	6億6,452万円	支出合計	5億6,401万円
営業収益	6億3,690万円	営業費用	5億2,614万円
営業外収益	2,762万円	営業外費用	3,787万円
特別利益	0円	特別損失	0円

収支不足額2億7,618万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,869万円、当年度分損益勘定留保資金2億3,393万円、減債積立金取崩額356万円で補てんしました。

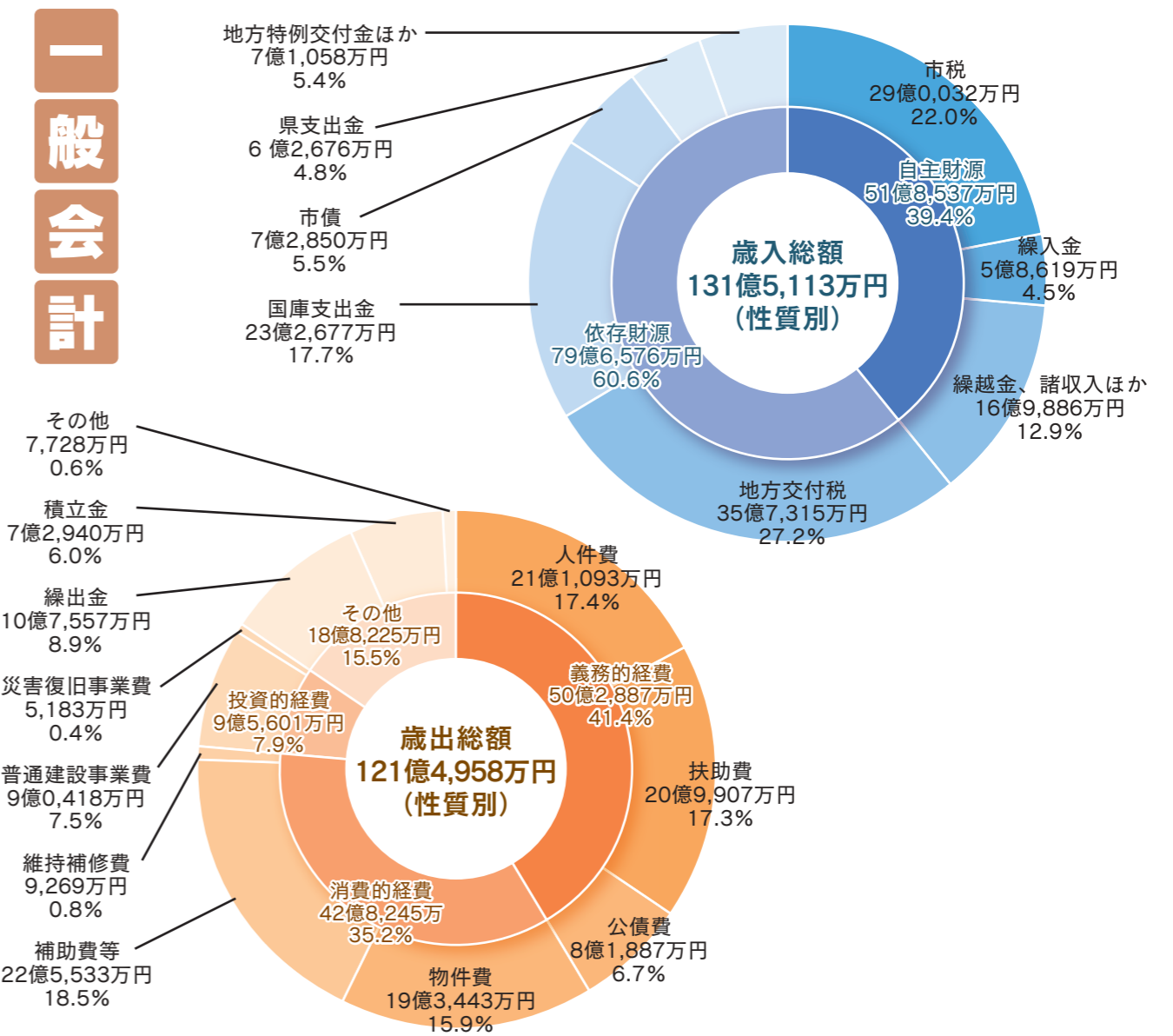
令和4年度の下水道事業会計は、収支の差引きで1億0,051万円の黒字となり、当期純利益(税抜)は、6,085万円となりました。

資本的収支(税込)			
項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	2億3,993万円	支出合計	6億7,326万円
企業債	9,800万円	建設改良費	2億2,940万円
出資金	4,563万円	企業債償還金	4億4,386万円
負担金・その他	9,630万円	その他	0円

収益的収支(税込)			
項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	8億9,325万円	支出合計	7億2,255万円
営業収益	1億4,094万円	営業費用	6億7,527万円
営業外収益	7億5,231万円	営業外費用	4,719万円
特別利益	0円	特別損失	9万円

収支不足額4億3,333万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,073万円、当年度分損益勘定留保資金2億2,140万円、減債積立金取崩額1億4,273万円、当年度利益剰余金処分額5,847万円で補てんしました。

令和4年度の下水道事業会計は、収支の差引きで1億7,070万円の黒字となり、当期純利益(税抜)は、1億5,997万円となりました。



入湯税、都市計画税、地方消費税交付金の使途
市税のうち、目的税である入湯税、都市計画税及び、平成26年4月1日からの消費税率引き上げに伴う地方消費税交付金(社会保障財源化分)の使途について、お知らせします。
入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設や消防活動並びに観光の振興(観光施設の整備を含む)に要する費用に充てるための税です。

● 令和4年度市税収入の内訳

固定資産税	13億8,751万円
市民税	10億0,069万円
市たばこ税	1億9,659万円
都市計画税	1億6,144万円
入湯税	7,298万円
軽自動車税	8,111万円
合計	29億0,032万円